

教科	国語・生活	単元名	つぼみ、きれいにさいてね わたしのはな
----	-------	-----	---------------------

## 単元でつきたい力

(教科等でつきたい力)

- ・文章を読んで分かったことや考えたことを伝える。
- ・植物に合った世話の仕方を知る。
- ・植物が生命をもち成長をしていることに気づく。

(学校図書館等の活用でつきたい力)

- ・国語科と生活科の学習を通して興味をもった花についてより詳しく調べる。
- ・調べたことを観点別に整理する。
- ・図書資料を読んで分かったことを絵や文章で表現する。

## 本単元で育む主な情報活用能力

**B-STEP 1, D-STEP 1**  
**F-STEP 1, H-STEP 1**

該当番号の詳細内容は

「大阪府情報活用能力

ステップシート」から確認できます。



## 単元における学習の展開 (全 20 時間) (学校図書館等を活用した時間に☆印)

第 1 次 (7 時間)	○事柄の順序を考えながら、内容の大体を捉える。 ・花やつぼみに関して知っていることを出し合い、写真を見ながら「問い」の「答え」を予想する。 ・内容の大体を捉え、文章の構成を家の型に当てはめて確かめる。
第 2 次 (10 時間)	○植物が生命をもっていることや成長していることに気づき、植物への親しみをもち、大切にできる。 ・教科書に出てくる花や校庭に咲く花を思い起こし、アサガオの栽培への意欲・見通しをもつ。 ・種や成長の様子を伝え合ったり、文や絵で表したりする。 ・花が咲いたり種取りをしたりする喜びを味わい、大切にアサガオを育てた自分に自信をもつ。
第 3 次 (3 時間)	○花について調べ、分かったことをまとめる。(☆) ・図書資料を読み、自分がより調べたい花を選択する。(本時) ・図書資料から分かったことを観点別に文章でまとめ、絵を添えて書く。

## 本時のねらい

- ・花に関する図書資料を読み、より詳しく調べたい興味を持った花を選ぶ。

## 本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	学校図書館活用のポイント 及び指導上の留意点
導入 (10分)	1. 国語科と生活科の学習をふりかえる。 ・国語科の「つぼみ」に出てきた花や生活科で栽培しているアサガオを思い出し、他にどのような花を知っているのかを出し合う。	・これまでの学習で登場した花やアサガオのイラストや写真を掲示する。 ・児童が知っている花を黒板に書かす。
展開 (25分)	2. 図書資料を読み、どんな花があるのかを知ったり調べたりする。 ・グループで2～3冊の図書資料から説明文「つぼみ」で出てきた花以外で自分がさらに知りたい花を探す。 ・自分が知りたいと思った花から、次時から調べていく花を決める。	・花を探すのに困っている児童は黒板に掲示している花を参考にするように促す。 ・情報が多すぎて調べることが困難な児童のために、調べるページにふせんをはる。
まとめ (10分)	3. 学習をふりかえり、次時の見通しをもつ。 ・グループ内で、次時から調べる花を互いにしようかいをする。	・漢字を学習していないので、友だち同士で解決できない言葉の読みに対しては、教員が援助をする。 ・調べる花が決められなかった児童が自己決定できるように、助言する。

## 授業者の声～参考にしてほしいポイント～

- ・読めない漢字や咲く季節、観点に関する情報について机間指導をしながら助言をしていくことで子どもたちは取り組みやすい様子だった。
- ・図書資料で調べたことを書く活動が、児童にとって初めてだったので絵で表現してもよいことにした。
- ・春、夏の花を調べたことをきっかけにして、秋の植物も図鑑を使って調べている。図鑑が好きになった児童が多く、学習につながりを持たせることができた。
- ・図鑑になれたため、じどうしゃくらべをはじめとした調べ学習において、調べたいことを自己決定するためにかかる時間が短くなった。



図書資料で調べたことをもとに、観点別にまとめました。